

本郷小学校 6年 理科 「月と太陽」

授業のねらい

月の満ち欠けに興味をもち、問題を見出し、解決方法を考えることができる。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

- ダジックアース（京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻の無償提供）を使い、月の満ち欠けを細部まで観察する。
- 児童自身もタブレットでダジックアースを用いて、観察する。
- 気付いたことや疑問を共有し、学習問題をつくる。



児童の様子

- 月の裏側にまで興味をもって学習問題を考えていた。
- プロジェクションマッピングを前に、児童の交流が盛んになっていた。



成果

- 輝いている部分と影になっている部分に着目して、月が球体であることを改めて確認していた。
- プロジェクションマッピングによって関心を高め、主体的な学習につながっていった。

課題

- スクリーンになるバルーンの準備や設置場所、プロジェクターの確保など、準備に時間がかかってしまう。